



2022年5月2日

各 位

会 社 名 リケンテクノス株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 常盤 和明
(コード番号：4220 東証プライム)
問合せ先 経 理 部 長 高見 亮一
(TEL 03-5297-1650)

剰余金の配当（70周年記念配当・普通配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、本年6月17日開催予定の当社第93回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年4月30日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	11円00銭 (普通配当 10円00銭) (記念配当 1円00銭)	10円00銭	12円00銭
配当金総額	694百万円	—	756百万円
効力発生日	2022年6月20日	—	2021年6月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、2021年3月30日に70周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。70周年という大きな節目を記念するとともに、株主の皆様への感謝の意を表し、1株当たり1円の記念配当を実施いたします。

また、当社は、中長期的な企業価値の向上を通して株主還元を図ることを経営上の重要課題の一つと位置付けており、配当につきましては、連結配当性向30%程度を一つの目途とした上で、今後の事業投資と自己資本の充実等も勘案し、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

これらを踏まえまして、2022年3月期の期末配当金を、前回公表しております1株当たり10円00銭から1円増配し、1株当たり11円00銭で実施することといたしました。

なお、次期の配当に関しましては、新たな3ヵ年中期経営計画における「連結配当性向35%程度を一つの目途とした上で、今後の事業投資と自己資本の充実等も勘案し、安定的な配当を行う」

利益配分に関する基本方針及び次期業績見通しを踏まえて予定してまいります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	8円00銭	11円00銭	19円00銭
前期実績 (2021年3月期)	4円00銭	12円00銭	16円00銭

以 上